(19) 日本国特許庁(JP)

# 四公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-333403

(43)公開日 平成6年(1994)12月2日

(51) Int. Cl. 3	•	識別記号	庁内登理番号	PI		技術表示笛所
F21Q	3/00	A	9032— 3 K		•	
G08B	5/00	ប	4234— 5 G			
HOll	33/00	. L	7376—4M	. •		•

答査請求 未請求 請求項の数3

OL

(全7頁)

(21) 出願番号	<b>特願平5−118027</b>	(71) 出頗人	000149108 株式会社大阪サイレン製作所
(12)出顧日	平成5年(1993)5月20日	(72) 発明者	大阪府京大阪市岸田堂西1丁目7吞5号 上岡 幹宜
		(12))[9]-	大阪府京大阪市岸田堂西1丁目7番5号 株式会社大阪サイレン製作所内
		(74)代理人	<b>弁理士 江原 省吾 (外2名)</b>

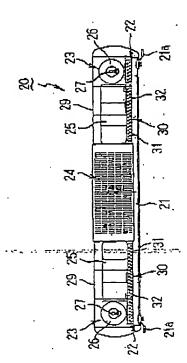
## (54) 【発明の名称】回転警告灯

(57) 【要約】

(修正有)

[目的] 回転警告灯の視認性の向上を目的とする。

【構成】 回転警告灯20の基合22の周縁部に、所定数のLED32を有するLED完光器30を配置し、このLED32を点滅させるか、或いは、LED32からの光を回転駆動する反射鏡によって任意の方向に向けて服射させることにより、回転警告灯20の視認性を大幅に向上させるものである。



PAGE 13/26 \* RCVD AT 11/10/2004 4:43:16 PM [Eastern Standard Time] \* SVR:USPTO-EFXRF-1/8 \* DNIS:8729306 \* CSID:9525633001 \* DURATION (mm-ss):09-02

古まして ひひひをしら

#### [特許請求の範囲]

【詩求項1】 モータによって回転する反射向及びこの 反射筒内に配置したランプからなり、反射筒の回転によ り照射光を水平方向に巡回照射する回転灯と、この回転 灯を支持する略平板状をした基合と、上記基台及び回転 灯を覆う透明グローブとを備えた回転著告灯に於いて、 上記基台の同級部に、帯状に整列配置された所定数のL EDからなるLED発光器を、LEDの発光部が水平方 向を向くようにして配設し、かつ、上記LED発光部の LEDを点域させるためのLED点域回路を組込んだこ 10 とを特徴とする回転警告灯。

【記求項2】 モータによって回転する反射筒及びこの 反射筒内に配置したランプからなり、反射筒の回転により 服射光を水平方向に巡回照射する回転灯と、この回転 灯を支持する略平板状をした芸台と、上記基台及び回転 灯を硬う選明グローブとを煽えた回転警告灯に於いて、上記基台の同級部に、帯状に整列配置された所定数のし EDからなるしED発光器を、LEDの完光部が上方を向くようにして配設し、上配しED発光部のLEDを点 減させるためのしED点域回路を組込み、かつ、グロー 20プ内側面上部近傍の上記しEDと対向する位置に、しこ Dからの点域光を所定の方向に向けて反射させるための 反射鏡を配置したことを特徴とする回転警告灯。

【護文項3】 モータによって回転する反射節及びこの 反射筒内に配置したランプからなり、反射筒の回転により照射光を水平方向に巡回照射する回転灯と、この回転 灯を支持する略平板状をした基台と、上記基台及び回転 灯を接う透明グロープとを備えた回転警告灯に於いて、 上記基台の周録部に、帯状に整列配置された所定数のし EDからなるしED完光器を、LEDの完光部が上方を 30 向くようにして配設し、グロープ内側面上部近傍の上記 LEDと対向する位置に、LEDからの光を反射させる ための反射鏡を配置し、かつ、上記反射鏡をモータによって回転又は揺動駆動させることを特徴とする回転警告 灯、

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

[産業上の利用分野] 本発明は、バトロールカー、敷急 自動車等の緊急自動車或いは道路作業車等に取付ける回 転要告灯に関するものである。

[0002]

【従来の技術】回転要告灯は、バトロールカー等の緊急 自動車や道路作業車等のルーフに取付けられ、周囲に散 光信号を返回照射して他の専両や歩行者等に警告を発す るものである。

[0003] このような回転警告灯としては、例えば、 図10万至図12に示す散光式のものがある。

[0004] この散光式の回転警告灯(1)は、回転警告 灯の底部を形成する支持フレーム(2)の両側に固設した 禁台(3)上に回転灯(4)を配置し、支持フレーム(2)の中 央部にスピーカー(5)を配置し、回転灯(4)とスピーカー(5)との間に複数反射面を持する反射板(6)を配置し、更に、回転灯(4)及び反射板(6)を赤、青、黄色等に巻色した透明グローブ(7)で覆った擦成をしている。

[0005] また、上記回転灯(4)は、2つの競形状体を接合した如宅対称な形状をなす反射音(8)の中心部にハロゲンランプ等の光源となるランプ(9)を配設した構造をしており、基合(3)に配置した駆動用のモータ(10)によって反射筒(8)を回転させる構造をとっている。

[0006] そして、ランブ(9)を点灯させると同時に、モータ(10)によって反射筒(8)を回転させれば、反射筒(8)で集光され、指向性をもった光束が基合(3)局間の水平方向に向けて巡回照射され、また、反射板(6)に照射された光束は、反射板(5)で反射された後、回転等告灯(1)の前方に向けて照射される。

【0007】 また、この海の回転警告灯(1)は、この反射板(6)の取付け位置や回転灯(4)に対する角度を調整すれば、配光特性を自由に変更できる。

[8000]

( 【発明が解決しようとする課題】上記した構造を有する 回転警告灯(1)により他の車両や歩行者等に警告を発す る場合、視認性を向上させるためには、上途した如く、 回転灯(4)の反射筒(8)を回転させたり、回転灯(4)から \_\_\_の光束を反射板(6)で反射させる以外に、回転灯(4)のラーンプ(9)自体を点滅させるのが最も効果的である。

【0.009】 しかし、回転灯(4) に組込まれているランプ(9) は自然灯であるため、ランプ(9) を点滅させても、その点波がシャープでないため、視認性向上の効果があまり期待できないといった問題があった。

① [00]0]また、上記形式の回転等告灯(1)は、ランプ(9)からの照射光が基合(3)周囲の水平方向に向けて照射されるため、基合(3)の上方及び下方には照射光がほとんど照射されない。

[0011] このため、回転替告灯(1)を大型の道路作業車のルーフに取付けると、下方からの視認性が低下し、また、作業用自動車が空港で使用される車両の場合には、航空機の操縦席からの視認性が悪いといった問題があった。

[0012]

【課題を解決するための手段】モータによって回転する 反射筒及びこの反射筒内に配置したランプからなり、反 射筒の回転により照射光を水平方向に巡回照射する回転 灯と、この回転灯を支持する略平板状をした基合と、上 記基合及び回転灯を振う選明グローブとを備えた回転等 告灯に於いて、

【0013】上記基台の局級部に、帯状に整列配置された所定数のLEDからなるLED発光器を、LEDの完光部が水平方向を向くようにして配設し、かつ、上記LED完光部のLEDを点域させるためのLED点域回路を超込むか、

[0014] 支いは、上記書台の周縁部に、帯状に藍列 配置された所定数のLEDからなるLED発光器を、L EDの発光部が上方を向くようにして配設し、上記LE D発光部のLEDを点述させるためのLED点波回路を 組込み、かつ、グローブ内側面上部近傍の上記LEDと 対向する位置に、LEDからの点滅光を所定の方向に向 けて反射させるための反射鏡を配置するか、

[0015] 或いは、上記基合の同様部に、帯状に整列 配置された所定数のLEDからなるLED発光器を、L EDの発光部が上方を向くようにして配設し、グローブ 10 内側面上部近接の上記LEDと対向する位置に、LED からの光を反射させるための反射鏡を配置し、かつ、上 記反射鏡をモータによって回転又は揺動駆動させるもの である.

# [0.016]

[作用] 上記した如く、回転警告灯の基合の周録部に、 所定数のLEDを有するLED発光器を配置し、このL EDを点板させるか、支いは、LEDからの光を固定状 煎に支持された反射壁、又は、回転駆動する反射鏡によ って任意の方向に向けて無射させることにより、回転警 20 告灯の視認性を大幅に向上させるものである。

# [0017]

[実施例] 図1乃至図3は、本発明に係る回転警告灯(2 0)の第1の実施例を示すものである。

[0018] 同図に於いて、(21)は、回転警告灯(20)の 底部を形成する支持フレーム、(21a)は、支持フレーム (21)の底部に固設した、回転警告灯(20)を車両のルーフ 等に固定するための取付けブラケット、(22)は、文持フ レーム (21) の両側に固設した基合、(23) は、基合(22) 上 の外方側に配置した回転灯、(24)は、支持フレーム(21) 30 の中央部に配置したスピーカー、(25)は、基合(22)上の 内方側に配置した反射板であり、上記回転灯(23)は、従 來と同様、2つの椀形状体を接合した如き対称の形状を なす反射筒(25)の中心部にハロゲンランプ等の光源とな るランプ(27)を配置した構造をしており、基合(22)上に 配置した駆動用のモータ(28)で反射筒(26)を回転させる 構造をとっている。

[0019](29)は、基合(22)上に配置した、回転灯(2 3)及び反射板(25)を覆う透明グローブであり、この透明 グロープ(19)は、赤、青、黄色等に着色されている。

【0020】(30)は、基台(22)の周線部の内、選明グロ ープ(29)と対向する部分に配置されるLED発光器であ り、このLED発光器(30)は、帯板状をした基板(31)

と、基板(31)上に帯状に整列配置された所定数のLED (32)とからなっている。

[0021] そして、この実施例では、2台のLED発 光器(30)を、各しED(32)の発光部が水平方向を向くよ うにして、両基合(22)の前縁部に配置してあり、各LE D 完光器 (30) の LED (32) は、 両基台 (22) 内にそれぞれ 組込まれたLED点滅回路(33)によって点滅するように 50 避光を反射鏡(35)によって回転警告灯(20)の前方に向け

してある.

[0022] また、上記LED点波回路(33)によるLE D(32)の点波は、器板(31)上のLED(32)を一斉に点波 させる以外に、各LED(33)を順次点波させて行くフロ 一点滅としてもよく、更に、点滅の周期は、規則的にす る以外に不規則としてもよい。

【0023】上記襟成からなる回転警告灯(20)を、緊急 自動車や作業用自動車のルーフ等に取付け、回転灯(21) の反射筒(26)を回転させると共にランプ(27)を点灯さ せ、回転灯(23)からの祭束光を回転警告灯(20)の周囲に 照射すると同時に、LED発光器(30)のLED(32)を点 波させると、LED(32)からの点波光は、回転警告灯(2 0)の前方に向けて照射される。

【0024】この時、LED(32)からの点滅光は、その 点域が非常にシャープであるため、視認性が非常に良 く、緊急自動車や作業用自動車の存在を確実に告知でき

[0025] また、LED(32)の完光部からの点波光 は、ある程度の広がりを持って無射されるため、回転管 告灯(20)の上方及び下方に向けても点滅光は照射され

【0026】従って、回転警告灯(20)を大型の作業用自 動車のルーフに取付けたり、空港で使用する作業用自動 草のルーフに取付けても、」点域光をルーフの上方及び下 方に向けて照射することができる。

【0027】尚、上記突施例は、LED発光器(30)を基。 台(22)の前録部に配置した例について説明したが、LE D発光器(30)は、基台(22)の後縁部及び外方側の側縁部 にも配置し、回転警告灯(20)の周囲全周に向けて点滅光 を思射するようにしてもよい。

[0028] 図4万至図6は、本完明に係る回転警告灯 (20)の第2の実施例を示すものであり、この実施例に示 す回転警告灯(20)は、基合(22)の周級部に、LED(32) の発光部が上方を向くようにしてLED発光器(30)を配 置し、かつ、透明グローブ(29)内側面の上方部の近傍で あって、上記LED発光器(30)と上下方向に対向する位 置に反射鏡(35)を45°の角度で配置し、この反射鏡(3 5)によってLED(32)からの点滅光を反射させ、前方に 向けて照射するものであり、それ以外の部分は第1の美 40 施例と同様である。

【0029】尚、反射鏡(35)の支持部材は図示省略して いるが、この支持部材は、例えばグローブ(29)内に一体 的に形成すればよい。

[0030] このように、LED発光器(30)からの点述、 光を反射鏡(35)を使用して回転要告灯(20)の前方に向け て照射すれば、非常にシャープに点滅する点滅光を照射 することが可能となり、回転警告灯(20)の視認性を向上

[0031]尚、この実施例では、LED(32)からの点

5

て照射させるようにしているが、LED完光器(30)を基合(22)の後録部及び外方側の側録部にも配置し、更に、透明グローブ(29)内側面上方部近등であってこのLED 発光器(30)と対向する位置にも反射競(35)を配置し、LED(32)からの点滅光を回転寄告灯(20)の局囲金周に向けて照射するようにしてもよい。

[0082] 図7万至図9は、本発明に保る回転警告灯(20)の第3の実施例を示すものであり、この実施例に示す回転警告灯(20)は、基台(22)の周録部に、LED(32)の発光部が上方を向くようにしてLED発光器(30)を配 10 危し、かつ、透明グローブ(29)内側面の上方部近傍の内、上記LED発光器(30)と対向する位置に両面反射銃(35')を配置し、更に、この両面反射銃(35')をモータ(36)によって回転又は揺動させるようにしたものであり、この実施例の場合、LED(32)は点灯させたままでよく、点域させる必要はないため、LED点域回路は組込まれていない。

・【0033】すなわち、LED発光器(30)からの光を回転又は最勤している両面反射鏡(35')を介して透明グローブ(29)の外方に向けて服射すれば、両面反射鏡(35')が垂直方向を向いている時には、LED(32)からの光は回転警告灯(20)の上方に向けて照射され、また、反射鏡(35')が垂直方向以外の姿勢をとる時には、両面反射鏡(35')の角度に応じてLED(32)からの光は回転警告灯(20)の前後方向斜め下方、前後水平方向、前後方向斜め上方の各方向に向けて照射される。

[0034]尚、この突越例では、基合(22)の前級部にのみLED発光器(30)を配置し、透明グロープ(29)内側面上方部近傍のLED発光器(30)と対向する位置に両面反射鏡(35')を回転自在に配置し、LED(32)からの点 30 磁光を両面反射鏡(35')によって回転番告灯(20)の上下方向を含む前後方に向けて照射させるようにしているが、LED発光器(30)を基台(22)の授級部及び外方側の側級部にも配置し、更に、透明グローブ(29)内側面上方部近傍であってこのLED発光器(30)と対向する位置にも両面反射鏡(35')を回転又は揺動自在に配置し、LED(32)からの点域光を回転警告灯(20)の上下方向を含む周囲全周に向けて照射するようにしてもよい。

[0035]

[発明の効果]以上説明した如く、本発明は、回転警告 40 灯の基合の周線部に、所定数のLEDを有するLED完 光器を、このLEDの発光部が水平方向を向くように配置し、このLEDを点滅させるようにしたから、非常にシャープに点滅する点滅光を回転警告灯の周囲に向けて

照射することが可能となり、かつ、このLEDからの点 波光は、ある程度の広がりを持って周囲に照射されるため、回転警告灯の視認性を大幅に向上できる。

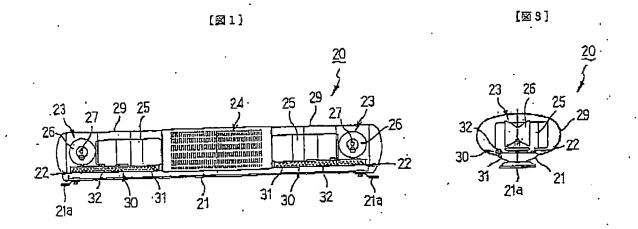
[0036] 京た、LEDからの点域光を反射鏡を使用して反射させるようにすれば、LEDからの点域光の照射方向を自由に設定することが可能となり、更に、LEDは点灯状態の京まとし、反射鏡を回転されば、LEDからの光を広範囲に渡って無射することが可能になると同時に、外部からはLEDからの光が点域しているように見えるため、この場合も視認性を大福に向上できる。

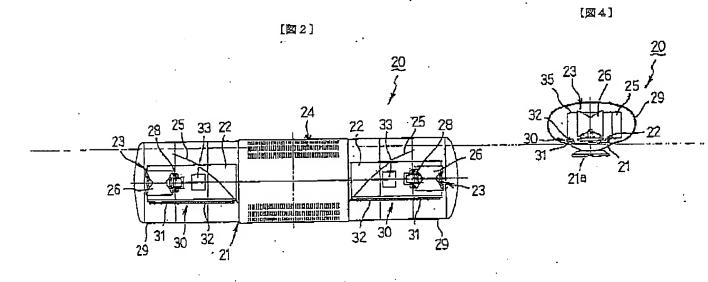
# .【図面の簡単な説明】

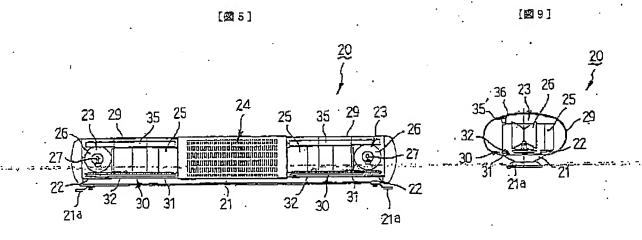
- [図1] 本発明に係る回転要告灯の第1の実施例を示す 正面図。
- [図2] 同回転警告灯の平面図。
- [図3] 同回転警告灯の側面図。
- 【図4】本発明に係る回転管告灯の第2の実施例を示す 側面図。
- ・【図5】同回転警告灯の正面図。
  - [図6] 同回転警告灯の平面図。
- [0 【図7】本発明に係る回転等告灯の第3の実施例を示す 正面図。
  - 【図8】同回転容告灯の平面図。
  - 【図9】同回転警告灯の側面図。
  - 【図10】従来の回転警告灯を示す側面図。
  - 【図11] 同回転警告灯の正面図。
  - 【図12] 同回転警告灯の平面図。

## 【符号の説明】

- 20 回転警告灯
- 21 支持フレーム
- 22 基台
  - 23 回転灯
  - 2.5 反射板
  - 2.6 反射筒
  - 27 ランプ
  - 28 <del>T</del>-3
  - 29 透明グローブ
  - 30 LED<del>死光器</del>
  - 31 基极.
  - 32 · LED
- 33 LED点域回路
  - 3 5 反射鏡
  - 35 反射鏡
  - 36 モータ

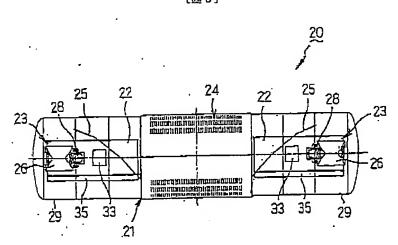




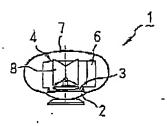


行器平6-333403

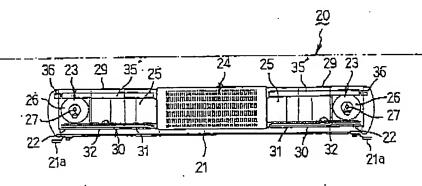




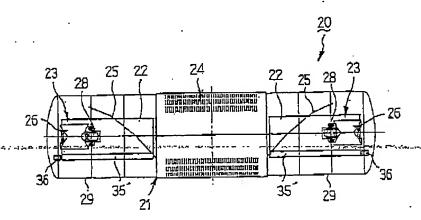
[図10]



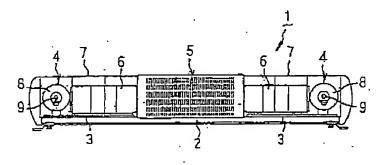
[図7]



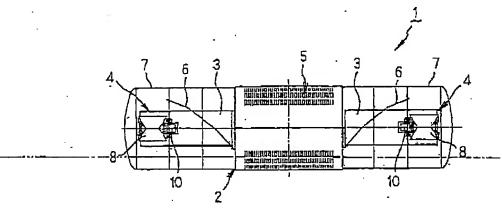
[図8]



[図11]



. [図12]



# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

# **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
Потит

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.